



力して実施されたもので、午後からは名向小学校と剣崎小学校のそれぞれ3年生が放流する。

一般社団法人みうら学・海洋教育研究所によると、参加したのは午前中が三崎小学校3年生と岬陽小学校4年生。放流されたのは午前と午後合わせてマダイ1000匹とクロダイ1500匹。小パール隊・出口理事長らが用意したバケツに入った体長約10センチのマダイと7、8センチのクロダイを滑

り台のように組み立てられた放流台から小網代湾の浅瀬へと次々と放流された。

参加した子どもたちは稚魚に向かって「大きくなって戻ってきてね」などと声をかけていた。岬陽小学校のある男子児童は「小網代の森には行ったことがあるけれど、稚魚の放流は初めて。元氣そうに泳いでいました」などと感想を話していた。

【写真】放流されたマダイとクロダイの稚魚。

「大きくなって戻ってきてね」 マダイ クロダイ 稚魚放流

海洋教育の一環に小学生を対象にしたマダイ稚魚の放流が11日午前中小網代湾で行われた。NPO法人小網代パール教育隊（通称・小パール隊）が全面的に協

